

# ひがしなかがわ にようろうじ

平成 27 年  
第 59 号  
3 月 5 日 発行

発行 者



医療法人社団  
小島 医院  
高岡市東中川町6-10  
TEL 26-1020  
FAX 26-0573

<http://www.kojimaiin.com>

## 平成 27 年 への 思い

小 島 明

昭和六十二年に開業して二十七年目となったが、昨年度は重大な事件が、二件あった。

昨年三月で約十年間継続してきた、デイサービス「りくが」を廃止した。院内の自宅跡を、デイサービス用に改装したが、面積が狭く、十人用にしかならなかった。これに専従職員六名では経営的にはきつかった。入院は開院当初から十三床であったが、初期には満床になることもあったが、昨年度は透析患者四名のみだった。転院先に移ってもらって、八月に入院を廃止した。廃止の手続きを終わってからは、しばらくの間、虚しさを感じておりました。これも「にようろうじ」の原稿が遅れた理由のひとつでした。

今後は外来と透析診療に、職員一同と共に励んでいきます。健康を大事にしたい。WHOは明快な

定義をしておりません。

疾病がないだけでなく、肉体的、精神的そして社会的にも健康であり、これは人類の享有する基本的権利の一つであり、各国にはその責任があり、十分な健康対策と社会的施策を行はねばならない、と謳っております。当然ながら、健康はすべて国の責任ではない。各個人も健康に留意し、努力すべきである。生活環境が最重要であり、安全な水と空気と食品である。産業の発展とともにこれらは汚れてきた。四季の移ろい豊かな我国では、清冽な水があり、新鮮な食物があるはずなのに、水や食品を輸入している。生活の習慣にも心を配る必要があります。

日常生活

の中に、健康で長生きの秘訣があります。



## 中川村の南家

篠 島 満

お城(古城公園)の東が中川村である。津島北溪の『高岡詩話』に云うように南家の屋敷があった。

南家といえば、戦国の石山合戦の折に、勝興寺の顕栄、顕幸が越中の一向宗徒を引き連れて石山に馳せ参じている。この時、氷見の田子の南兵衛が越中の米を集めて兵糧として六渡寺湊から石山に送っている。南家は、その後、前田支配のもとで氷見地域の十村役を勤める家柄であった。

その南家の一族が現在の裁判所のところに移り住んでいた。その南家の半村が横田町の津田家(現在の日本晴の荒野酒造)、つるぎや酒造に養子に入り、その娘が高峰元稜のところへ嫁ぎ、讓吉を生んでいる。また讓吉の妹の節子が

中川の南家に嫁ぎ、その二男として生まれたのが高岡市長を勤めた南慎一郎である。さらに、アメリカのエッチング作品で活躍した南桂子さんの生家でもある。

また、高峰讓吉の叔母のいつが、津田家から木津家に嫁ぎ、その孫が、これまた市長を勤めた木津太郎平である。



安政、嘉永年間の頃、高岡の文人たちが詩文づくりを楽しみ、その様子を津島北溪が『高岡詩話』として残している。その『詩話』に林 孫坡が中川村の南家のこと



を、次のように詠んでいる。

脩竹茂松清影遶

満庭深緑蘇生花

檐階古色多真趣

便識淳風累世家

竹ガ脩リ松ガ茂リ清キ影ヲ

遮ル、庭ニ深緑ガ満チ花ガ

蘇生スル、檐階ノ古色ニ真ノ

趣多シ、便スル淳風ガ累世ノ

家ヲ識ス。

竹がきれいに整い、松が茂って

清らかな影を遮るように立っている。

庭には深い緑が満ち、花が蘇

るように咲いている。屋根の庇が

古びた景色を鮮やかにたたえ、本

当に趣きが豊かである。そこに吹

いてきた素直な風が、この代を重ねてきた家を、恰も覚え知っているかのよう

に吹いている。

また、津田半村が十三夜の古城の賞月を次のように詠んでいる。

松林千尺古城頭

待月今宵多快意

蟾宮磨出十分秋

松林ガ古城頭ニ千尺、四顧

スレバ山光ガ掌ノ上ニ浮カズ、

月待テバ今宵ハ快意多シ、  
蟾宮ヲ磨キ出シ十分ノ秋。

松林が古城の辺りに千尺に聳え

ている。四方を眺めると山の光が

掌の上に浮かぶようである。月の

出を待つと、今宵は心地よいこと

が多い。月世界が研ぎ澄まされた

ような月で、これ以上にならない十分

過ぎる秋である。

津島北溪の『旭行小葉』によれば、津田半村が北溪らとともに氷見の朝日山、唐島などを巡って遊んでいる。

## AED講習会

平成27年1月17日、AED講習会を行いました。

当医院にも設置してあるAED、万が一の時、混乱せずに使用できる様、日本光電さんに講習会を開いていただきました。

AEDのフタを開けると、手順をすべて言ってくれ、その通りに操作するだけなので、とても簡単です。また、電気ショックが必要かどうか機械が解析し判断してくれ、素人でも安心して使用する事ができます。

救急車などの手配をする場合は、誰か…ではなく、〇〇さんと指名して、お願いする事がスムーズに連携をとるポイントという事も教わりました。



## 新人紹介



厨房職員

松井 友美

昨年十月より、調理員パートとして厨房でお世話になっております松井友美です。五歳と三歳の女の子の子育て中で、氷見市窪より通勤しています。見かけによらず(?)割と適当で大ざっぱなB型です。

最近の楽しみは、ホームベーカリーでパンを焼くことです。ふわふわもちもちで香ばしいパンに毎回復されていきます。

## クイズのコーナー

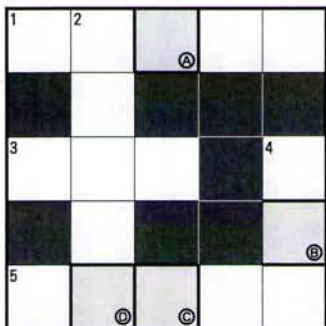
タテのかき

- ①おつきさまがたらず ひかりは?
- ②みどりいろのボールとラケットをつかうスポーツのなまえ。

ヨコのかき

- ①やきそばやたこやきにバラバラふりかけます。
- ③オーストラリアにすんでいて、ユーカリのはっぱがだいすきなきのほりするところ。
- ⑤はたらきものなまけものおはなし。

ありと〇〇〇〇〇。



こたえ

A	B	C	D



## 私たちの腎友会活動にご理解とご協力を!!

村田 太一



「私の自己管理」と題して講演される、村田 新支部長

この度、前任の南部顧問に代わり腎友会小島支部支部長、及び県腎友会理事に就任致しました村田です。

微力でありますが、前任南部顧問の基づいてこられた路線を引き継ぎ、会員の皆様に少しでも役立つ様全力を尽くし、この大役を果たしていく覚悟です。しかし、この活動は私一人で出来るモノではなく、役員・幹事・会員の方々の絶大な協力とご支援が必要です。

### 私の方針として

#### 一、会員の理解を深める

一人でも多くの人にこの活動の重要性と興味を持って頂ける人を増やす。

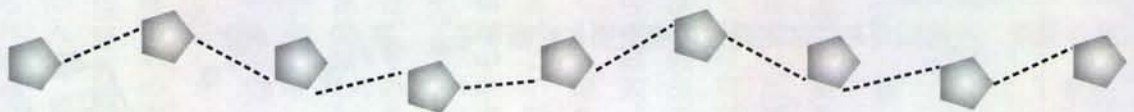
#### 一、気楽な透析時間を造る

会員とスタッフの友好的関係を築く

この事を心がけ支部活動の運営をし、併せて富山県腎友会の活動を賛助し支援を行い現在得ている私たちの優遇条件を守り、更に発展する活動へと県内の仲間と共に進めていきたいと思っています。

幸い当支部は医院長先生の深い理解と力強いスタッフの協力があります。

それらを力にして小島支部を運営し、前向きに組織を導いていきます。南部顧問と会員皆様のご協力を重ねてお願い致します。



### 平成26年度 小島支部事業計画

- 4月 総会及び研修会
- 5月 大門凧祭りへの参加
- 7月 幹事会、高岡七夕飾り付け
- 10月 幹事会、国会請願協力など  
臓器移植推進国民大会in富山

### 平成27年

- 3月 幹事会
- 未定 会員相互の親睦会



# 泌尿器科の豆知識

## 膀胱炎

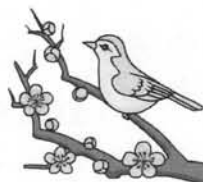
### ◆どんな疾患・病態？◆

細菌によって起こった炎症の総称を尿路感染症と言い、なかでも最も頻度の高い疾患が膀胱炎である。

\*膀胱炎の感染経路は、外陰部から尿道を通して膀胱内に定着して炎症を起こす。

\*女性のほうが男性よりも尿道が短く、外尿道口が膣や肛門に近いことから、急性膀胱炎は女性に多くみられる。

\*膀胱炎は、急性膀胱炎と慢性膀胱炎に大別される。



## 急性膀胱炎

\*性的活動期の女性に多い。

\*主な原因菌はグラム陰性桿菌である。

\*約80%が大腸菌で、次いで肺炎桿菌、プロテウス、ミラビリスなどがある。

## 慢性膀胱炎

\*尿路の感染防御能が低下するような腎臓や膀胱の基礎疾患を持っている人に起こる。

\*膀胱炎の治癒には、基礎疾患を取り除くことが必要である。

### ◆症 状◆

\*排尿痛、頻尿、残尿感 がある。発熱はない。

\*尿混濁（尿が白く濁る）

### ◆検査・診断◆

尿検査、尿中細菌培養

\*有意な濃尿、細菌尿があれば細菌性の膀胱炎と診断する。

### ◆治 療◆

\*経口抗菌薬

### 一口メモ♪

腎盂腎炎との違いは、  
発熱がないことです♪

予防として十分な水分補給をすること!!

## 編集後記

腎友会支部長様、原稿をお願いしておきながら、発行が遅くなり申し訳ありませんでした。

「にようろうこうじ」を楽しみにして下さっている方、お待たせしました!

今年、年に二回は発行できる様に頑張ります。皆様からの寄稿も、お待ちしております。「にようろうこうじ」への、ご意見・ご感想ございましたら、お聞かせ下さい。

(M・Y)



クロスワードパズルのこたえ